



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 日比谷総合設備株式会社

コード番号 1982 URL <https://www.hibiya-eng.co.jp>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 中北 英孝

問合せ先責任者 （役職名） 執行役員 管理本部 IR・広報室長 （氏名） 土門 暁 TEL 03-3454-2720

半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年12月8日

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	40,542	7.7	3,615	11.7	3,998	11.8	2,833	10.1
2025年3月期中間期	37,660	14.1	3,238	231.8	3,576	150.1	2,574	169.3

（注）包括利益 2026年3月期中間期 4,664百万円（248.1％） 2025年3月期中間期 1,340百万円（△49.5％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	130.15	129.63
2025年3月期中間期	114.63	114.15

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	94,044	73,796	77.2	3,350.88
2025年3月期	99,915	71,684	70.6	3,202.02

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 72,602百万円 2025年3月期 70,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	44.00	—	50.00	94.00
2026年3月期	—	50.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	50.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,500	4.1	7,800	4.6	8,400	3.2	6,000	1.6	272.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2026年3月期中間期	23,756,321株	2025年3月期	23,756,321株
2026年3月期中間期	2,089,785株	2025年3月期	1,738,774株
2026年3月期中間期	21,774,073株	2025年3月期中間期	22,461,123株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、先行きについて米国の通商政策の影響や物価上昇の継続による景気の下振れリスクなどには留意する必要があるものの、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかに回復している状況で推移しました。

建設業界におきましては、政府建設投資、民間建設投資ともに堅調に推移しておりますが、資材価格や労務費の上昇等には注視が必要です。

このような状況のもと、当社グループでは、「第8次中期経営計画」に基づき、データセンターを中心とした営業展開、リニューアルZEB・省エネ等のカーボンニュートラル事業推進、BIM活用・フロントローディング等の施工効率化への取組、採用活動強化・女性活躍等による人的資本の価値向上、生成AIの活用による全社的なDX推進等にも努めてまいりました。

以上のような取り組みの結果、受注高につきましては、前期からの繰越工事の水準や工期・施工体制を見極め、引き続き戦略的に営業活動を実施した結果、463億10百万円（前年同期比51.5%増）となりました。

売上高につきましては、繰越工事が予定より順調に進捗したこともあり、405億42百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

利益につきましては、受注時利益が改善していることに加え、完工した工事の採算が向上したことにより利益率が改善し、売上総利益81億42百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益36億15百万円（前年同期比11.7%増）、経常利益39億98百万円（前年同期比11.8%増）となりました。政策保有株式の売却による増加もあり、親会社株主に帰属する中間純利益は28億33百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は、前年度末と比較して58億70百万円減少し、940億44百万円となりました。

資産減少の主な要因は、現金及び預金が10億86百万円、投資有価証券が26億3百万円増加したものの、工事代金の回収により受取手形・完成工事未収入金等が96億61百万円、電子記録債権が16億62百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債総額は、前年度末と比較して79億82百万円減少し、202億48百万円となりました。

負債減少の主な要因は、支払手形・工事未払金等が取引先への支払い等により62億60百万円、未払法人税等が確定申告に基づく納付等により20億88百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は、前年度末と比較して21億11百万円増加し、737億96百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、利益剰余金が配当や自己株式取得等により減少したものの、親会社株主に帰属する中間純利益28億33百万円の計上等により16億93百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表した予想以降は変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,781	20,867
受取手形・完成工事未収入金等	41,560	31,898
電子記録債権	2,494	832
有価証券	6,992	6,988
未成工事支出金等	1,663	1,870
その他	395	1,983
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	72,886	64,439
固定資産		
有形固定資産	876	872
無形固定資産	260	304
投資その他の資産		
投資有価証券	20,379	22,983
その他	5,554	5,481
貸倒引当金	△43	△35
投資その他の資産合計	25,891	28,429
固定資産合計	27,028	29,605
資産合計	99,915	94,044

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	15,841	9,580
未払法人税等	2,613	525
未成工事受入金	433	841
賞与引当金	3,624	1,519
完成工事補償引当金	104	100
工事損失引当金	73	63
その他	3,846	4,205
流動負債合計	26,536	16,837
固定負債		
退職給付に係る負債	416	351
その他	1,277	3,059
固定負債合計	1,694	3,411
負債合計	28,230	20,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,753	5,753
資本剰余金	6,140	6,140
利益剰余金	55,458	57,151
自己株式	△4,309	△5,710
株主資本合計	63,041	63,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,354	9,147
退職給付に係る調整累計額	104	119
その他の包括利益累計額合計	7,458	9,266
新株予約権	177	166
非支配株主持分	1,005	1,027
純資産合計	71,684	73,796
負債純資産合計	99,915	94,044

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	37,660	40,542
売上原価	30,344	32,399
売上総利益	7,315	8,142
販売費及び一般管理費	4,077	4,526
営業利益	3,238	3,615
営業外収益		
受取利息	24	58
受取配当金	228	239
匿名組合投資利益	34	41
その他	53	52
営業外収益合計	340	392
営業外費用		
その他	2	10
営業外費用合計	2	10
経常利益	3,576	3,998
特別利益		
投資有価証券売却益	201	213
特別利益合計	201	213
税金等調整前中間純利益	3,778	4,211
法人税、住民税及び事業税	424	438
法人税等調整額	756	924
法人税等合計	1,181	1,362
中間純利益	2,597	2,848
非支配株主に帰属する中間純利益	22	14
親会社株主に帰属する中間純利益	2,574	2,833

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2,597	2,848
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,317	1,800
退職給付に係る調整額	60	14
その他の包括利益合計	△1,257	1,815
中間包括利益	1,340	4,664
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,324	4,641
非支配株主に係る中間包括利益	15	22

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。